

使い方早わかりガイド

デジタルカメラ

μ-15 DIGITAL

μ-25 DIGITAL

製品についてのお問い合わせは、
裏面のご相談窓口へご連絡ください。

OLYMPUS

http://www.olympus.co.jp/

このたびは、オリンパス製品をお買い上げ
いただきましてありがとうございます。

スタート

本紙は、すぐに使いたい方のために
基本操作を説明したガイドです。
手順に沿って進めてください。

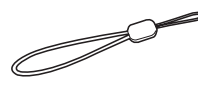
詳細なカメラの操作、パソコンとの接続や
CD-ROMの取扱いにつきましては付属の
各説明書をご覧ください。

1 箱の中身を確認しましょう

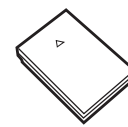
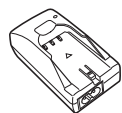
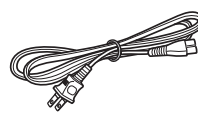
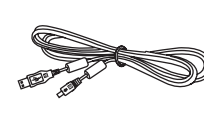
以下の付属品は、本紙の説明で使用します。



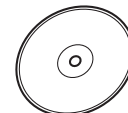
デジタルカメラ



ストラップ

カード
(xD ピクチャーカード)リチウムイオン電池
(LI-10B)充電器
(LI-10C)充電器用
電源ケーブル

USB ケーブル

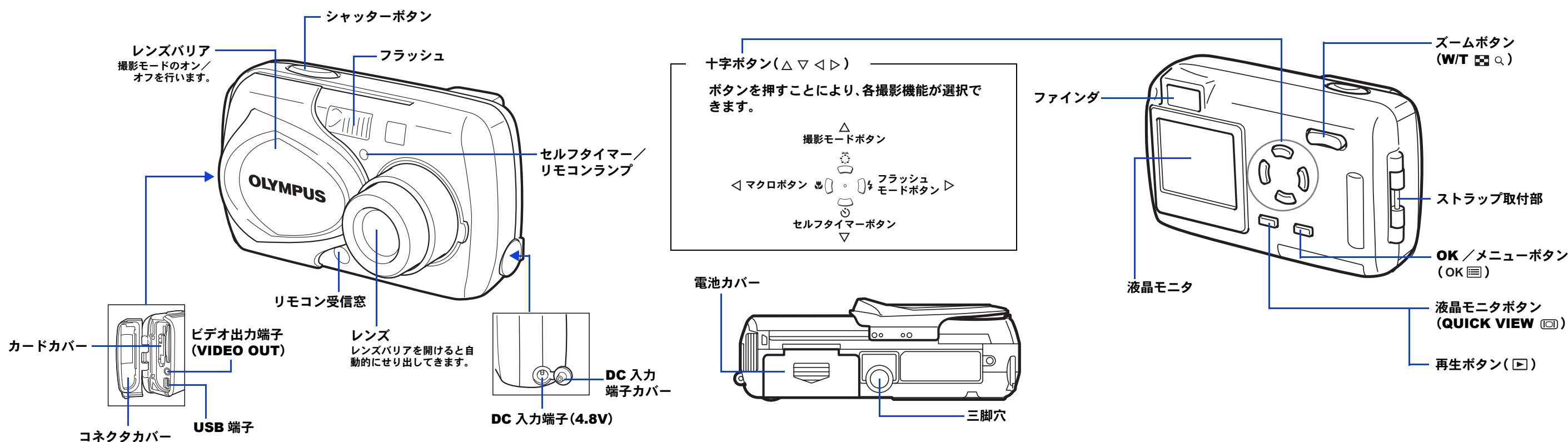


CD-ROM

この他に、ビデオケーブル、取扱説明書、保証書／ご愛用者登録はがき等が入っています。

2 各部の名称

カメラ各部の名称は本紙および取扱説明書で使用しています。撮影および再生に必要な操作ボタンですので操作の参考にご覧ください。

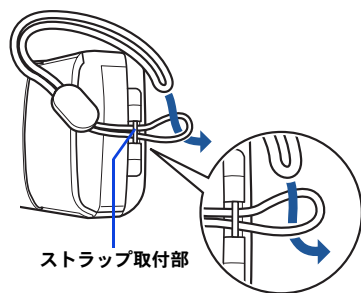


3 カメラの準備をしましょう

カメラを使い始める前に、これらの準備をしてください。

a. ストラップを取り付けます

図のようにストラップを取り付けます。

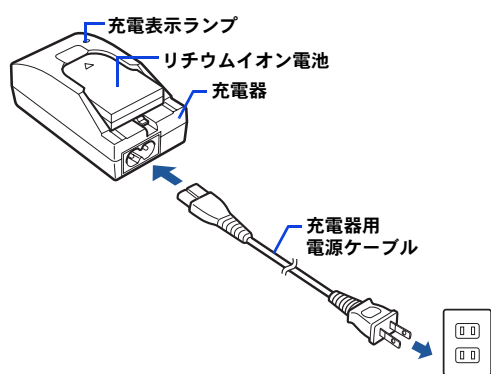


ストラップ取付部

b. 電池を充電します

お買い上げの際、電池は十分に充電されていません。ご使用前に、専用の充電器で充電してください。

- 1) 充電器用電源ケーブルをコンセントと充電器に接続し、リチウムイオン電池をセットします。
- 2) 充電表示のランプが赤から緑になったら、充電が完了です。充電時間は約2時間です。



充電表示ランプ

リチウムイオン電池

充電器

充電器用電源ケーブル

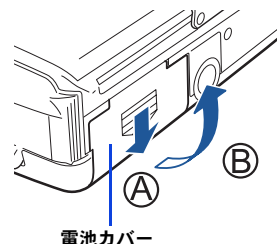
c. 電池を入れます

- 1) レンズバリアが閉じられているかを確認してください。



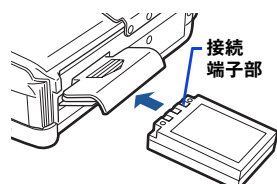
レンズバリアを閉じます

- 2) 電池カバーの≡部分を㊸の方向へずらし、㊹の方向に引き上げます。



電池カバー

- 3) 図のように電池の接続端子部の向きを確かめて入れます。電池を取り出すときは、カメラの底面を下に向け、電池を手のひらで受けてください。

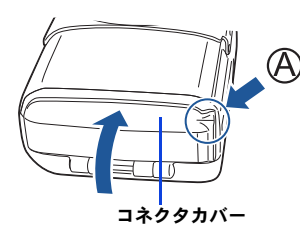


接続端子部

- 4) 電池カバーを閉じるときは、電池カバーで電池を押さえながら閉めて、≡部分をしっかり押しながらスライドさせます。

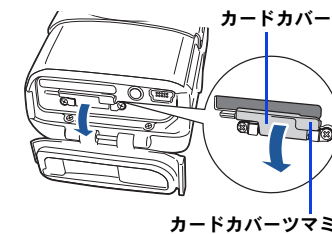
d. カードを入れます

- 1) コネクタカバーの㊸の部分を押しながら開きます。



コネクタカバー

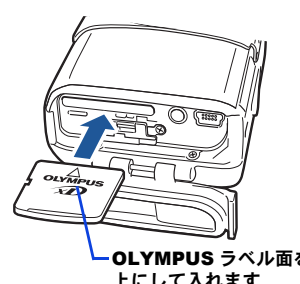
- 2) カードカバーのツマミを手前に引いてカードカバーを開けます。



カードカバー

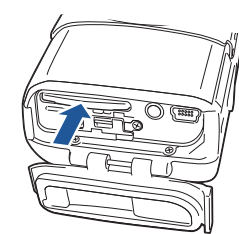
カードカバーツマミ

- 3) カードの向きを正しく合わせてカードを入れます。

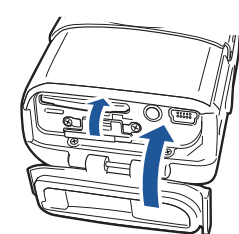


OLYMPUS ラベル面を上にして入れます

カードを取り出すときは、カードを一度奥に向かって押しこんで、そのままゆっくり戻します。



- 4) 内側のカードカバー、外側のコネクタカバーの順で閉じます。



4 撮影しましょう

カメラを構えて、静かにシャッターボタンを押してみましょう。

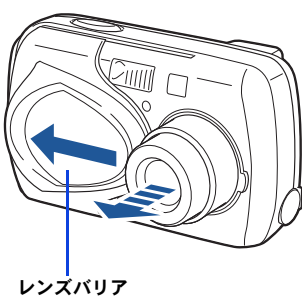
a. レンズバリアを開きます

レンズバリアを開くとカメラの電源が入りレンズが繰り出し、撮影が可能になります。(液晶モニタが点灯します)

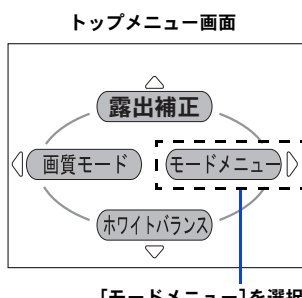
b. 日付と時刻を設定します

初めてお使いになる場合は、日付と時刻がセットされておりません。このままでも使用できますが、日付と時刻をセットしますと撮影した画像と一緒に保存されますので便利です。

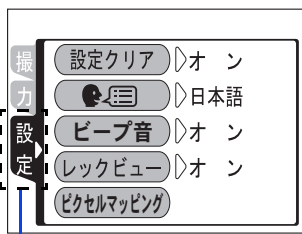
- 1) OK [] を押します。トップメニューが表示されます。
- 2) 十字ボタンの \triangleright を押して [モードメニュー] を選択します。
- 3) $\Delta \nabla$ を押して [設定] タブを選択し、 \triangleright を押します。
- 4) $\Delta \nabla$ を押して [日時設定] を選択し、 \triangleright を押します。
- 5) $\Delta \nabla$ を押して、[年-月-日] [月-日-年] [日-月-年] から日付の順序を選択します。
- 6) \triangleright を押して、年の設定に移動します。
- 7) $\Delta \nabla$ を押して、「年」を設定します。
- 8) 「年」を設定したら、 \triangleright を押して「月」の設定に移動します。
- 9) 時刻の設定まで同様に繰り返します。(時間は24時間表示です)
- 10) OK [] を押します。時計はこのときから動き始めます。



レンズバリア



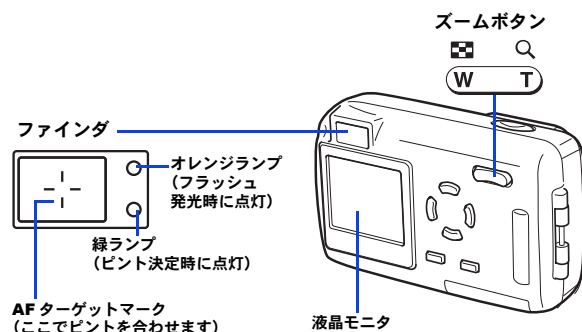
トップメニュー画面



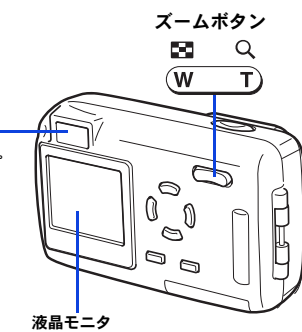
[設定]タブ

c. 撮影します

- 1) ファインダーをのぞきながら、または液晶モニタを見ながら被写体にAFターゲットマークを合わせます。

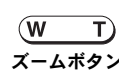


AFターゲットマーク
(ここでピントを合わせます)



液晶モニタ

- 2) レンズをズームして構図を決めます。
 - ・ズームボタンを T 側に押すと、遠くのが拡大されます。(望遠)
 - ・ズームボタンを W 側に押すと、より広い範囲が写せるようになります。(広角)
- 3) シャッターボタンを押します。
 1. シャッターボタンを軽く押して (半押し) ピントを合わせます。ピントが決まると、緑ランプが点灯します。
 2. 半押ししたまま、さらにシャッターボタンを押し込む (全押し) とシャッターが切れます。



ズームボタン



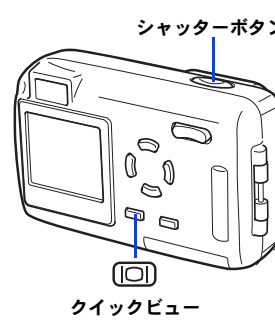
半押し
全押し

注意 フラッシュは、まわりの明るさを測って自動的に発光します。撮影状況や目的に合わせてフラッシュのモードを変更したい場合は、取扱説明書をご覧ください。

d. これは便利！簡単再生 (QUICK VIEW)

撮影モード中 (レンズバリアが開いた状態) でも撮影した画像がすぐに見られます。

- 1) [] ボタンを素早く2回続けて押します。最後に撮影した画像が液晶モニタに表示されます。
- 2) 撮影に戻るには、シャッターボタンを半押しすると、そのまま撮影することができます。



シャッターボタン

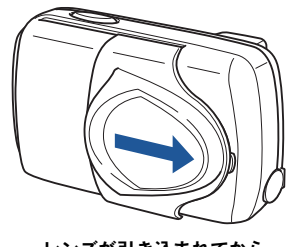
クイックビュー

e. レンズバリアを閉じます

- 1) レンズバリアをレンズのところまで少し閉じます。
- 2) レンズに触れる前に「カチッ」という感触があり、レンズが引き込まれます。
- 3) レンズが引き込まれてからレンズバリアを完全に閉じると、液晶モニタが消え電源が切れます。



最初の「カチッ」で止めます



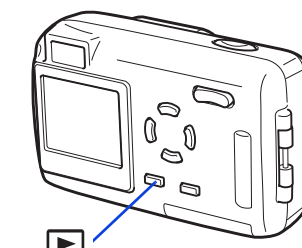
レンズが引き込まれてから
レンズバリアを閉じます

5 撮った画像を確認しましょう

デジタルカメラの特長の1つとして、撮った画像はすぐに液晶モニタで確認できます。それでは、早速再生しましょう。

a. 液晶モニタの電源を入れて液晶モニタを点灯します

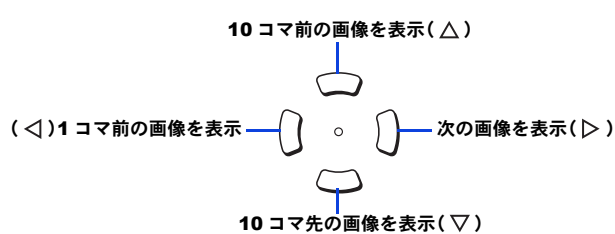
レンズバリアを閉じた状態で [] を押します。再生モードで電源が入ります。(液晶モニタが点灯します)



再生ボタン

b. 画像を再生します (1コマ再生)

右図の十字ボタンを操作することで、他の画像を再生できます。



10 コマ前の画像を表示 (\triangleleft)

(\triangleleft) 1 コマ前の画像を表示

10 コマ先の画像を表示 (\triangleright)

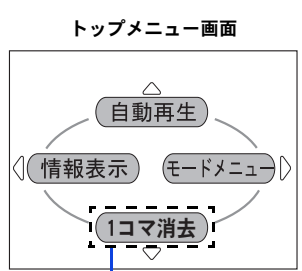
c. 画像を消去するには

デジタルカメラの利点は、不要な画像は消して、撮影枚数を増やすことができることです。不要な画像を消去する方法は2通りあります。

● 1コマだけ消去する

撮影した画像を消去することができます。

- 1) 消去したい画像を表示します。
- 2) OK [] を押してトップメニューを表示します。
- 3) 十字ボタンの ∇ を押して、[1コマ消去] を選択します。
- 4) $\Delta \nabla$ を押して [消去] を選択し、OK [] を押します。画像が消去されます。



1 コマ消去を選択

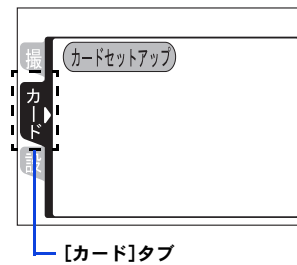
注意 ・消去した画像は、復旧することはできません。
・なお、大切な画像を誤って消さないために画像をプロテクト (保護) することができます。
詳しくは取扱説明書をご覧ください。

● すべての画像を消去する

撮影した画像をすべて消去することができます。

- 1) OK [] を押して、トップメニューを表示します。
- 2) \triangleright を押して [モードメニュー] を選択します。
- 3) $\Delta \nabla$ を押して [カード] を選択し、 \triangleright を押します。
- 4) [カードセットアップ] が選択された状態で、 \triangleright を押します。
- 5) $\Delta \nabla$ を押して [全コマ消去] を選択し、OK [] を押します。
- 6) $\Delta \nabla$ を押して [消去] を選択します。
- 7) OK [] を押して全コマ消去を実行します。

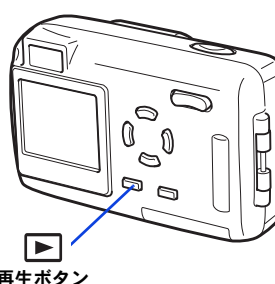
注意 消去した画像は、復旧することはできません。



[カード]タブ

d. 液晶モニタの電源を切ります

[] を押すと液晶モニタが消灯します。



再生ボタン

以上で基本的な使い方についての説明を終わりますが、この他に、近くのを撮る時に便利なマクロ撮影やムービー撮影などの多彩な撮影がお楽しみいただけます。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

次の手順では、撮った画像をパソコンで見るための接続について説明します。

6 パソコンに接続しましょう

パソコンに接続するために必要な操作を説明します。

a. Windows98/98SEではUSBドライバのインストールが必要です

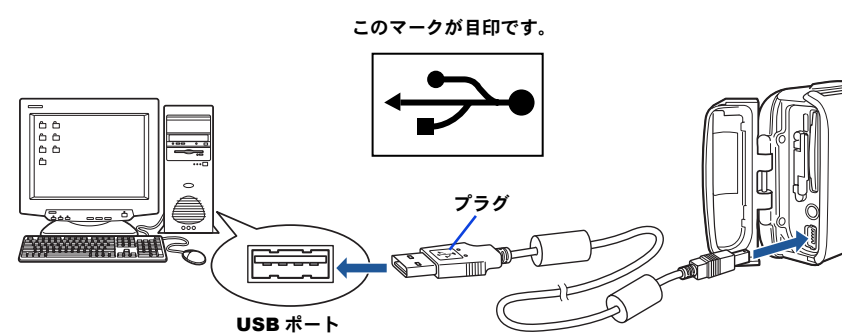
- 1) 付属のCD-ROMをパソコンにセットします。
- 2) メニューが表示されます。
- 3) 画面左側のメニューから [USBドライバのインストール] を選びます。
- 4) 画面右下の [USBドライバインストール] を選んで進んでください。
詳しくは、「デジタルカメラ/パソコン接続 操作説明書」をご参照ください。

b. パソコンを接続します

- 1) カメラの電源が OFF になっていることを確認してください。
 - ・カメラのレンズバリアは閉じられていますか？
 - ・液晶モニタは消灯していますか？

注意 ・パソコンとの接続中に電池容量がなくならないように、あらかじめ、リチウムイオン電池を充分充電してください。
・カメラの画像データをパソコンへ確実に取り込むために、別売の **ACアダプタ (D-7AC)** のご利用をお勧めします。

- 2) カメラのコネクタカバーを開けて、下図のようにパソコンと接続してください。



このマークが目印です。

プラグ

USBポート

- 3) カメラの液晶モニタにUSBの接続先を選択する画面が表示されたら、 $\Delta \nabla$ を押して [PC] を選択し、OK [] を押します。

c. パソコン画面上に新たにアイコンが現れます

詳しくは、「デジタルカメラ/パソコン接続 操作説明書」をご参照ください。パソコン上で、カメラの認識状態の確認、および、カメラの画像をパソコンへ保存する方法を説明しています。

d. CAMELIA Masterで画像編集などがお楽しみいただけます

付属のCD-ROMをパソコンへセットすると、画像管理編集ソフト「CAMELIA Master」がインストールできます。また、オンラインユーザー登録も可能になります。(事前にインターネットに接続されていることをご確認ください。)

OLYMPUS

オリンパス株式会社

〒163-0914 東京都新宿区西新宿2の3の1 新宿モノリス

●ホームページによる情報提供について
製品仕様、パソコンとの接続、OS対応の状況、Q&Aなどの各種情報を当社のホームページでご提供しております。
オリンパスホームページ (<http://www.olympus.co.jp/>) から「サポート」→「デジタルカメラ/プリンタ」へ進み、ご利用ください。

●電話等での相談窓口
カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル

0120-084215

携帯電話・PHS からは 0426-42-7499
FAX 0426-42-7486

調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。

営業時間 平日 9:30~21:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(年末年始、システムメンテナンス日を除く)

●修理に関するお問い合わせ、修理品ご送付先
TEL: 0266-26-0330 FAX: 0266-26-2011
〒394-0083 長野県岡谷市長地柴宮 3の15の1
オリンパス岡谷修理センター
営業時間 9:00~17:00
(土・日、祝日および弊社休日を除く)